

平成23年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	円借款協議参加費	担当部局庁	国際協力局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	—	担当課室	国別開発協力第三課	課長 堤 尚広			
会計区分	一般会計	施策名	VI-I 経済協力				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第四条第一号ハ、第二号及び第二十五号	関係する計画、通知等	—				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	経済協力に係る円借款協議に参加し、ODA被供与国や関係者との意見交換を実施することにより、これら諸国との連携を確保し、もって効果的な有償資金協力等の実施を目指す。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	円借款の円滑な供与のため、被援助国政府との間で協議を行い、我が国の政策、新規案件の見通し、既往案件の進捗状況、完成案件のフォローアップ等につき情報・意見交換を行うもの。						
実施方法	☒ 直接実施 ☐ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		当初予算				19	
		補正予算					
		繰越し等					
	計				19		
	執行額						
執行率(%)							
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)
	【成果目標】被援助国との円借款協議の開催を通じ、被援助国の支援ニーズや重点課題等を的確に把握・確認し、被援助国の経済開発に資する適切な支援の実施につなげる。	成果実績		円	—	—	—
	【成果実績のはかり方】我が国の年間円借款供与額	達成度	%	—	—	—	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	【活動指標】協議の開催回数。	活動実績 (当初見込み)		—	—	—	—
単位当たりコスト			算出根拠				
平成23・24年度予算内訳 (単位:千円)	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	外国旅費	—	19,345				
	計	0	19,345				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	出張期間は適当か、同行者は必要か、経緯は適当か等、節約と効率化を図った上で執行を行う予定。		
予算監視・効率化チームの所見			
		－	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			